



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月7日

上場会社名 株式会社アーク 上場取引所 東
 コード番号 7873 URL <http://www.arrk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 康夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 吉田 正明 TEL 06-6260-1040
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	27,283	△41.6	1,675	△36.0	1,834	△11.8	2,697	28.2
25年3月期第2四半期	46,742	△11.1	2,619	19.3	2,080	23.1	2,104	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 4,138百万円 (81.3%) 25年3月期第2四半期 2,282百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	24.39	3.35
25年3月期第2四半期	19.03	2.61

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	54,738	25,932	46.0	△69.02
25年3月期	63,569	23,388	34.0	△125.40

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 25,169百万円 25年3月期 21,596百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,500	6.5	3,150	1.6	2,760	12.7	3,200	540.0	28.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 一社（社名）一、除外 1社（社名）ギフセイキタイ
（注）詳細は、（添付資料）4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	68,101,592株	25年3月期	68,101,592株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	4,743,866株	25年3月期	4,743,866株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	110,580,658株	25年3月期2Q	110,565,898株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。特に、子会社の売却においては、国内・海外の経済情勢が個別案件の売却交渉の進捗に影響を与え、売却の時期や金額が想定と異なることがあり、これに伴い業績が大きく変動する可能性がございます。なお、上記予想に関する事項は（添付資料）4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国経済においては回復基調が強まり、欧州の景気においては企業景況感は改善しているものの、内需低迷などにより低成長が長期化、また中国を含む新興国の景気低迷が継続する等、総じて弱い動きとなりました。国内経済においてはアベノミクスによるプラス効果や円安などが景気押し上げに作用したものの、海外経済の下振れ等により先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループが世界5極でグローバルに発展し、事業の永続的な成長を達成するためには、①企業価値の最大化、②連結経営とグローバル事業の拡大、③リスクを先送りにしないガバナンス体制の構築、④人材の育成、が重要な経営指針と考えており、その展開に全社を挙げて取り組んでおります。また、固定費削減及び非コア事業からの撤退等の事業再構築を進めております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高27,283百万円(前年同四半期比41.6%減)、営業利益1,675百万円(前年同四半期比36.0%減)、経常利益1,834百万円(前年同四半期比11.8%減)となりました。なお、事業構造改善費用として1,048百万円の特別損失を計上した一方で、関係会社株式売却益として1,228百万円の特別利益を計上したこと等により、四半期純利益2,697百万円(前年同四半期比28.2%増)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間及び前第2四半期連結累計期間の、連結損益計算書に含まれる連結の範囲から除外された連結子会社の影響は以下のとおりであります。(下記表中の「差引」欄の各金額は、当第2四半期連結累計期間末において連結の範囲に含めております当社グループの売上高、売上総利益及び営業利益の合計額を示しております。)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)			当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		
	連結損益 計算書	内、当第2四半 期連結累計期間 末までに連結除 外した子会社	差引	連結損益 計算書	内、当第2四半 期連結累計期間 末までに連結除 外した子会社	差引
売上高(百万円)	46,742	△24,622	22,119	27,283	△2,416	24,866
売上総利益(百万円)	9,221	△4,085	5,136	6,578	△692	5,885
営業利益(百万円)	2,619	△1,198	1,420	1,675	△61	1,614

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①開発支援事業

開発支援事業におきましては、国内では、円安効果に支えられた輸出企業の好調に伴い、自動車をはじめとする輸送機器分野におきまして、受注が回復基調にあります。海外では、欧州とアジアにおいては、自動車をはじめとする輸送機器分野における需要が堅調に推移し、米国では自動車関連分野で増収となりました。これらの結果、売上高17,865百万円(前年同四半期比19.3%増)、営業利益1,705百万円(前年同四半期比4.4%減)となりました。なお、当第2四半期連結累計期間末までに連結除外した子会社の影響はありません。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)			当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		
	報告セグメント	内、当第2四半期連結累計期間末までに連結除外した子会社	差引	報告セグメント	内、当第2四半期連結累計期間末までに連結除外した子会社	差引
売上高(百万円)	14,977	—	14,977	17,865	—	17,865
セグメント利益(百万円)	1,783	—	1,783	1,705	—	1,705

②量産事業

量産事業におきましては、国内では、家電及びアミューズメント業界の景気低迷により受注が低調に推移しました。一方アジアでは、タイでの優遇税制の終了に伴うメーカーの在庫調整の影響により収益が悪化しました。また、長引く景気減退に伴い、主要顧客に向けた販売が低迷しました。これらの結果、売上高4,481百万円(前年同四半期比79.7%減)、営業利益393百万円(前年同四半期比65.1%減)となりました。なお、当第2四半期連結累計期間末までに連結除外した子会社の影響を除くと、売上高は前年同四半期比8.2%減、営業利益は前年同四半期比15.3%増となりました。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)			当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		
	報告セグメント	内、当第2四半期連結累計期間末までに連結除外した子会社	差引	報告セグメント	内、当第2四半期連結累計期間末までに連結除外した子会社	差引
売上高(百万円)	22,042	△17,161	4,880	4,481	—	4,481
セグメント利益(百万円)	1,129	△787	341	393	—	393

③金型事業

金型事業におきましては、国内の連結子会社株式の譲渡等を行いました。海外においては、事業再生計画に基づき利益率の良い改造・メンテナンス事業に注力したことにより、収益性が回復しております。これらの結果、売上高6,134百万円(前年同四半期比45.0%減)、営業利益250百万円(前年同四半期比36.5%減)となりました。なお、当第2四半期連結累計期間末までに連結除外した子会社の影響を除くと、売上高は前年同四半期比0.2%減、営業利益は前年同四半期比161百万円増となりました。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)			当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		
	報告セグメント	内、当第2四半期連結累計期間末までに連結除外した子会社	差引	報告セグメント	内、当第2四半期連結累計期間末までに連結除外した子会社	差引
売上高(百万円)	11,159	△7,450	3,709	6,134	△2,431	3,703
セグメント利益又はセグメント損失(△)(百万円)	394	△395	△1	250	△89	160

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況に関する事項

当第2四半期連結会計年度末における総資産は54,738百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,830百万円減少致しました。

項目別では、流動資産は、前連結会計年度末に比べ4,452百万円減少し、39,549百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1,362百万円(うち連結除外影響額3,211百万円)、受取手形及び売掛金が1,502百万円(うち連結除外影響額1,837百万円)及びその他が898百万円(うち連結除外影響額137百万円)減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ4,378百万円減少し、15,188百万円となりました。これは主に、有形固定資産が3,154百万円(うち連結除外影響額4,154百万円)減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ11,374百万円減少し、28,805百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が5,673百万円、退職給付引当金が1,689百万円(うち連結除外影響額1,739百万円)及び繰延税金負債(固定)が1,635百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,543百万円増加し、25,932百万円となりました。これは主に、少数株主持分が1,028百万円減少したものの、四半期純利益を2,697百万円計上したこと及び為替換算調整勘定が1,119百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前第2四半期連結累計期間末と比較して1,677百万円減少し、21,326百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,845百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期当期純利益2,058百万円、減価償却費837百万円、関係会社株式売却益1,228百万円、事業構造改善費用1,048百万円、その他の流動負債の減少額727百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は3,345百万円となりました。これは主に関係会社株式の売却による収入1,494百万円、有形固定資産の取得による支出1,099百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入2,060百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は5,812百万円となりました。これは主に長期借入金の純減少額5,611百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期の業績及び今後の見通し等を踏まえ、平成25年8月7日に公表しました平成26年3月期の業績予想を修正致しました。

詳細につきましては、本日(平成25年11月7日)別途公表致しました「特別利益の発生及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において当社の連結子会社でありましたギフセイキタイは株式譲渡により連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,895	21,532
受取手形及び売掛金	15,558	14,056
商品及び製品	323	384
仕掛品	1,567	962
原材料及び貯蔵品	913	917
繰延税金資産	321	179
その他	2,658	1,760
貸倒引当金	△235	△243
流動資産合計	44,002	39,549
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,556	8,650
減価償却累計額	△8,318	△6,152
建物及び構築物(純額)	3,237	2,498
機械装置及び運搬具	14,576	11,276
減価償却累計額	△10,441	△7,374
機械装置及び運搬具(純額)	4,135	3,901
工具、器具及び備品	3,549	2,879
減価償却累計額	△2,695	△2,060
工具、器具及び備品(純額)	853	819
土地	4,155	1,949
建設仮勘定	496	556
有形固定資産合計	12,879	9,724
無形固定資産		
のれん	1,307	1,262
その他	469	404
無形固定資産合計	1,777	1,666
投資その他の資産		
投資有価証券	2,365	2,098
長期貸付金	1,379	1,333
繰延税金資産	31	28
その他	1,966	1,070
貸倒引当金	△833	△733
投資その他の資産合計	4,909	3,797
固定資産合計	19,566	15,188
資産合計	63,569	54,738

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,560	3,642
短期借入金	153	134
1年内返済予定の長期借入金	20,440	14,766
リース債務	142	171
未払金	1,053	713
未払法人税等	736	850
未払費用	1,396	1,376
前受金	3,297	2,509
繰延税金負債	2	4
賞与引当金	596	694
その他の引当金	207	129
その他	1,028	892
流動負債合計	33,615	25,886
固定負債		
社債	60	45
長期借入金	308	117
リース債務	345	441
繰延税金負債	3,698	2,062
再評価に係る繰延税金負債	14	14
退職給付引当金	1,855	166
役員退職慰労引当金	111	4
その他の引当金	59	63
その他	109	2
固定負債合計	6,564	2,919
負債合計	40,180	28,805
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,171	2,000
資本剰余金	15,980	12,080
利益剰余金	△5,081	11,399
自己株式	△9	△9
株主資本合計	23,061	25,470
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55	99
土地再評価差額金	△162	△162
為替換算調整勘定	△1,357	△237
その他の包括利益累計額合計	△1,464	△300
少数株主持分	1,791	763
純資産合計	23,388	25,932
負債純資産合計	63,569	54,738

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	46,742	27,283
売上原価	37,520	20,705
売上総利益	9,221	6,578
販売費及び一般管理費	6,602	4,902
営業利益	2,619	1,675
営業外収益		
受取利息	80	46
為替差益	—	393
持分法による投資利益	152	21
その他	327	141
営業外収益合計	560	602
営業外費用		
支払利息	653	370
為替差損	247	—
その他	198	74
営業外費用合計	1,099	444
経常利益	2,080	1,834
特別利益		
固定資産売却益	326	64
受取保険金	1,431	—
投資有価証券売却益	24	0
関係会社株式売却益	68	1,228
その他	8	58
特別利益合計	1,859	1,351
特別損失		
固定資産除売却損	26	19
事業構造改善費用	1,070	1,048
投資有価証券評価損	196	0
災害による損失	178	—
減損損失	15	14
その他	27	45
特別損失合計	1,515	1,127
税金等調整前四半期純利益	2,425	2,058
法人税、住民税及び事業税	398	470
法人税等調整額	△248	△1,288
法人税等合計	149	△817
少数株主損益調整前四半期純利益	2,275	2,876
少数株主利益	171	179
四半期純利益	2,104	2,697

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,275	2,876
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23	44
為替換算調整勘定	△330	1,193
持分法適用会社に対する持分相当額	360	24
その他の包括利益合計	7	1,262
四半期包括利益	2,282	4,138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,129	3,860
少数株主に係る四半期包括利益	153	278

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,425	2,058
減価償却費	1,372	837
のれん償却額	83	51
退職給付引当金の増減額(△は減少)	79	39
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△69	△149
受取保険金	△1,431	—
災害損失	178	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	148	182
固定資産除売却損益(△は益)	△300	△45
関係会社株式売却益	△68	△1,228
事業構造改善費用	1,070	1,048
減損損失	15	14
受取利息及び受取配当金	△87	△51
支払利息	653	370
売上債権の増減額(△は増加)	238	204
たな卸資産の増減額(△は増加)	554	20
仕入債務の増減額(△は減少)	△934	△366
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△282	14
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△28	△26
その他の流動負債の増減額(△は減少)	368	△727
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△87	△10
その他	△94	△426
小計	3,804	1,809
利息及び配当金の受取額	159	68
利息の支払額	△644	△335
法人税等の支払額	△471	△481
法人税等の還付額	33	94
保険金の受取額	1,987	689
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,870	1,845

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△343	△97
定期預金の払戻による収入	120	209
投資有価証券の取得による支出	△925	△2
投資有価証券の売却による収入	117	206
関係会社株式の売却による収入	883	1,494
有形固定資産の取得による支出	△3,509	△1,099
有形固定資産の売却による収入	882	331
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△406	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	37	2,060
過年度関係会社株式売却代金の回収による収入	139	203
短期貸付金の増減額(△は増加)	18	1
長期貸付けによる支出	△12	△0
長期貸付金の回収による収入	1	41
その他	△366	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,363	3,345
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△776	△12
長期借入れによる収入	740	37
長期借入金の返済による支出	△1,169	△5,649
社債の償還による支出	△15	△15
少数株主への配当金の支払額	△110	△83
その他	△115	△90
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,446	△5,812
現金及び現金同等物に係る換算差額	△76	718
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△15	96
現金及び現金同等物の期首残高	22,856	22,509
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△1,279
連結子会社の決算期変更による現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	163	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,004	21,326

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成25年7月29日付で、資本金及び資本準備金を減少し、その他資本剰余金に振替えた後、同日付でその他資本剰余金を減少し、繰越利益剰余金に振替え、欠損填補を行っております。

この結果、当第2四半期連結累計期間において資本金が10,171百万円、資本準備金が3,898百万円、その他資本剰余金が2百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が2,000百万円、資本剰余金が12,080百万円となっております。なお、株主資本の合計金額には、著しい変動はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	開発支援事業	量産事業	金型事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,851	20,907	10,982	46,742	—	46,742
セグメント間の内部売上高又は振替高	125	1,134	177	1,437	△1,437	—
計	14,977	22,042	11,159	48,179	△1,437	46,742
セグメント利益	1,783	1,129	394	3,306	△687	2,619

(注) 1. セグメント利益の調整額△687百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△732百万円、セグメント間取引消去による発生額44百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	開発支援事業	量産事業	金型事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,659	3,504	6,119	27,283	—	27,283
セグメント間の内部売上高又は振替高	205	976	15	1,197	△1,197	—
計	17,865	4,481	6,134	28,480	△1,197	27,283
セグメント利益	1,705	393	250	2,349	△673	1,675

(注) 1. セグメント利益の調整額△673百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△696百万円、セグメント間取引消去による発生額23百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。